

JIS

水素吸蔵合金用語

JIS H 7003 : 2007

(OSTEC/JSA)

平成 19 年 6 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 非鉄金属技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	神 尾 彰 彦	東京工業大学名誉教授
(委員)	碓 井 栄 喜	社団法人軽金属学会 (株式会社神戸製鋼所)
	木 股 隆 三	株式会社ビスキャス
	小 出 正 登	日本伸銅協会 (三菱マテリアル株式会社)
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	齋 藤 鐵 哉	独立行政法人物質・材料研究機構
	下 村 孝	社団法人日本鉄道車輛工業会
	田 村 泰 夫	日本鋳業協会
	中 村 守	独立行政法人産業技術総合研究所
	西 村 尚	東京都立大学名誉教授
	馬 場 孝 三	住友金属鉱山株式会社
	林 央	社団法人日本アルミニウム協会 (独立行政法人理化学研究所)
	矢 萩 強 志	財団法人日本船舶技術研究協会
	和 田 陽	株式会社神戸製鋼所
(専門委員)	福 永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成元.11.1 改正：平成 19.6.20

官 報 公 示：平成 19.6.20

原 案 作 成 者：財団法人大阪科学技術センター

(〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町 1-8-4 TEL 06-6443-5326)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：非鉄金属技術専門委員会 (委員長 神尾 彰彦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲.....	1
2 分類.....	1
3 用語及び定義.....	1
解 説.....	13
索 引.....	16

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人大阪科学技術センター (OSTEC) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS H 7003** : 1989 は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

水素吸蔵合金用語

Glossary of terms used in hydrogen absorbing alloys

1 適用範囲

この規格は、水素吸蔵合金及びその応用に関する主な用語（以下、“用語”という。）並びに定義について規定する。

2 分類

用語の分類は、次による。

- 材料及び加工方法
- 現象・物性・構造
- 測定方法
- 応用

3 用語及び定義

用語及び定義は、次による。

a) 材料及び加工方法

番号	用語	定義	対応英語（参考）
1001	水素吸蔵合金	金属水素化物を生成する合金のうち、使用する条件の下で水素の吸蔵・放出の反応が速く、その可逆性の高い合金。 注記 水素吸蔵合金は、水素貯蔵合金ともいう。一般に、金属結合型水素化物を生成する合金を指すことが多く、水素との親和力の強い金属と、親和力の弱い金属との合金である。この合金には、多量の水素が貯蔵され、その水素は、加熱又は減圧によって放出され、冷却又は加圧によって吸蔵される。その放出・吸蔵は可逆的であり、その反応速度は速い。	hydrogen absorbing alloys, hydrogen storage alloys
1002	金属水素化物	金属元素と水素との化合物の総称。金属結合型水素化物、共有結合型水素化物及びイオン結合型水素化物に分類する。 注記 英文の頭文字 MH で表記することがある。	metal hydride, MH
1003	金属結合型水素化物	金属的な性質をもつ金属水素化物。 注記 多くの水素吸蔵合金は、この型に属する。LaNi ₅ H _{6.6} 及びTiFeH _{1.9} のような不定比の水素化物を生成するものが多い。水素化されても金属格子の構造が基本的には変わらず、単に格子間隔が大きくなる。	metallic hydride